

2023年8月25日

各位

株式会社 北九州銀行

## 洗濯工房 吉野屋の「SDGs経営立ち上げ支援サービス」利用による『SDGs宣言』策定について

北九州銀行（頭取 嘉藤 晃玉）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取り組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs宣言』を策定されたお客さまについて、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

### 記

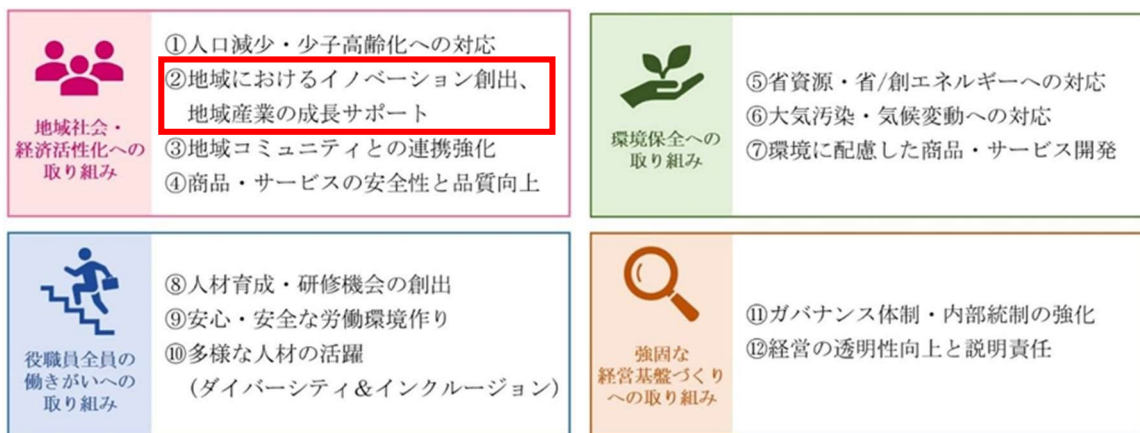
#### 1. 企業概要

企業名	株式会社吉野屋（洗濯工房 吉野屋）
所在地	福岡県北九州市小倉南区徳力新町一丁目25番29号
代表者	吉野 正倫
業種	クリーニング業
URL	<a href="http://www.yoshinoya-c.com">http://www.yoshinoya-c.com</a>

※洗濯工房 吉野屋の『SDGs宣言』については、別紙をご参照ください。

#### 2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。



以上

#### 【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社 担当：清水 TEL：083-250-6411  
株式会社北九州銀行 事業性評価部 担当：植田 TEL：093-513-5393



# 洗濯工房 吉野屋 SDGs宣言

当社は、「お客様からは『クリーニングはやっぱり吉野屋しかないわね』と言って頂き、従業員さんからは『吉野屋に勤めて良かった』と言われる会社にする」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年7月12日  
洗濯工房 吉野屋  
代表取締役 吉野 正倫

## 重点項目(ターゲット2030)

### 上質なクリーニングサービスの提供

大正5年の創業から仕上がりの品質を追求し、信頼と実績を築いてまいりました。これからも、皆様に喜んでいただけるサービスを提供できるよう邁進してまいります。

#### 【主な取り組み】

仕上がりの品質を強みとしたサービスの展開  
工場内の定期的な安全点検の実施  
お客様からの声を集約する仕組みを構築  
お客様に対する事前説明・事後確認の徹底



### 環境保護への取り組み

環境問題を自社の重要な経営課題と認識し、家庭用オーガニック洗剤の販売等を通じて、環境負荷の低減に取り組みます。社員の省エネ意識を高め、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

#### 【主な取り組み】

家庭用オーガニック洗剤の販売、ハンガーのリサイクル、溶剤回収装置を使用し溶剤を再利用、有害物質の不使用、ペーパーレス化の推進、節水の励行、社内照明のLED化



### 働きやすい職場環境づくり

社員一人ひとりの人権を尊重し、ハラスメント禁止を徹底します。社員の健康に配慮し、工場内の熱中症対策を実施する等、誰もが働きやすい職場環境づくりに取り組んでまいります。

#### 【主な取り組み】

工場内の熱中症対策の実施(スポットクーラーの設置、空調付き作業着等の配布)、報奨金制度の実施、長時間労働の是正、OJT研修の実施、メンタルヘルスケアの実施、ハラスメント相談窓口の設置、休暇取得の促進



### 地域社会との共生

地域社会との繋がりを大切にし、地域企業製品の優先利用等を通じて、地域貢献に取り組みます。これからも、ステークホルダーの皆様と連携を図り、地域の発展に尽力してまいります。

#### 【主な取り組み】

地域企業製品の優先利用  
近隣学校からの職場体験の受入れ  
野球の独立リーグ北九州フェニックスのスポンサーとして協賛



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### 「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。